

I 日本史問題

注意

1. 試験開始の指示があるまでこの問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答用紙はすべてHBの黒鉛筆またはHBの黒のシャープペンシルで記入することになっています。HBの黒鉛筆・消しゴムを忘れた人は監督に申し出てください。(万年筆・ボールペン・サインペンなどを使用してはいけません。)
3. この問題冊子は12ページまでとなっています。試験開始後、ただちにページ数を確認してください。なお、問題番号はI・IIとなっています。
4. 解答用紙にはすでに受験番号が記入されていますので、出席票の受験番号が、あなたの受験票の番号であるかどうかを確認し、出席票の氏名欄に氏名のみを記入してください。なお、出席票は切り離さないでください。
5. 解答は解答用紙の指定された解答欄に記入し、その他の部分には何も書いてはいけません。
6. 解答用紙を折り曲げたり、破ったり、傷つけたりしないように注意してください。
7. この問題冊子は持ち帰ってください。

マーク・センス法についての注意

マーク・センス法とは、鉛筆でマークした部分を機械が直接よみとって採点する方法です。

1. マークは、下記の記入例のようにHBの黒鉛筆で枠の中をぬり残さず濃くぬりつぶしてください。
2. 1つのマーク欄には1つしかマークしてはいけません。
3. 訂正する場合は消しゴムでよく消し、消しきずはきれいに取り除いてください。

マーク記入例：

A	1	2	3	4	5
	○	○	●	○	○

(3と解答する場合)

I. 次の文1～4を読み、下記の設問A・Bに答えよ。解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

1. 今からおよそ1万年前に完新世の時代となり、自然環境がそれまでとは大きく変化した。縄文文化は、このような自然環境の変化のなかで成立した。人々は地面を掘りくぼめてそのうえに屋根をかけた竪穴住居をつくり集落を形成したが、そのなかには広場を囲んで住居が並ぶ（イ）集落も出現した。植物性食料の重要性が高まり、栽培も始まった。狩猟に用いる手法や道具にも変化が見られた。また、海面が上昇する（ロ）の結果、²⁾入江の多い地形が生み出され漁労も発達した。

縄文人は、あらゆる自然物や自然現象には靈魂が存在すると信じる（ハ）の觀念に基づき、呪術によって災いを避けたり、豊かな収穫を祈ったりした。こうした呪術的風習を示す遺物が出土している。³⁾

2. 8世紀前半の政治情勢が不安定であった時期のさなかに^{かんぱつ}早魃や^{ききん}飢饉が発生し、さらに⁴⁾734年には河内・大和を地震が襲い、大きな被害が発生した。この時期には、災害などを為政者の失政・不徳に対して天が忠告あるいは懲罰として下したものであるとする災異思想が受容されていた。聖武天皇は741年に国分寺建立の詔を発し、続いて743年には近江の（ニ）宮で⁵⁾大仏造立の詔を発した。これは仏教の力により、国家の安寧をはかるうとするものであった。

この一方で、疫病や飢饉、災害の原因を怨霊や疫神によるものとする通念も強かった。怨霊や疫神を慰めて祟りを逃れようとする鎮魂の法会・祭礼が御霊会である。御霊会は藤原種継暗殺事件の首謀者とされて廃太子となった早良親王など、政治的敗者を慰める⁶⁾行事として9世紀半ばに始まったとされる。また、吉凶・禍福を占う陰陽道もさかんとなり、災いを避けるため、凶事ときには門を閉じて慎む（ホ）などが行われた。

3. 神仏への信仰と深く結びついた災害観は後の時代にも引き継がれた。中世に入り、天変地異や疫病などが発生すると、原因を取り除くためのさまざまな祈禱が行われた。例えば源平の争乱のさなかに発生し、平氏に打撃を与えた養和の大飢饉の際には、5日間の⁷⁾仁王経の転読や、7日間の祈雨のための孔雀経の読経などがなされたという記録が残っている。

鎌倉時代後期以降、近畿およびその周辺では農民たちがみずからつくり出した自立的・自治的な村である惣村が発生するようになった。惣村の農民はしばしば一揆を起こしたが、そのなかには災害の際の年貢の減免を求めるものも多く見られた。こうした一

揆のひとつに、1428年、室町幕府6代將軍足利義教⁸⁾の代始めの時期に発生した正長の徳政一揆がある。

4. 18世紀から19世紀は小氷期と呼ばれる寒冷な時代で、しばしば大規模な飢饉に見舞われた。なかでも1732年に長雨やうんかの害により発生した(ヘ)の飢饉、1782年の冷害やその翌年の(ト)の大噴火などによって引き起こされた天明の飢饉、1830年代前半の長期にわたる天候不順により引き起こされた天保の飢饉は三大飢饉と呼ばれている。

飢饉とこれに起因する一揆や打ちこわしは幕府の体制や政策に大きな影響を与えた。天明の飢饉は幕政の改革を進めていた田沼意次⁹⁾の権勢に影響を与え、彼は將軍徳川(チ)が死去した1786年に失脚した。その後老中に就任した(リ)藩主松平定信¹⁰⁾は寛政の改革と呼ばれる改革政治を行った。

天保の飢饉の際には、1836年に(ヌ)と呼ばれる甲斐国の一部から(ヌ)騒動が発生し、また、(ル)国で発生した加茂一揆では約1万人の農民が酒屋・米屋を襲った。大坂では1837年に元奉行所の役人で、陽明学¹¹⁾を講じていた大塩平八郎が米を買い占める富商を襲撃する事件が発生した。その後、越後柏崎では大塩門弟と称する国学者(ヲ)が陣屋を襲撃したほか、各地で大塩に共鳴する百姓一揆が続発した。19世紀前半には、こうした国内問題に加えて対外問題¹²⁾もあいまって、幕府の弱体化が進んだ。この事態に対処するために老中(ワ)を中心に天保の改革と呼ばれる改革が実施されたが、十分な効果をあげることはできなかった。

A. 文中の空所(イ)～(ワ)それぞれにあてはまる適当な語句をしるせ。

B. 文中の下線部1)～12)にそれぞれ対応する次の問1～12に答えよ。解答はそれぞれに与えられたa～dから1つ選び、その記号をマークせよ。

1. この時代に起こった自然環境の変化として正しくないのはどれか。

- a. ナウマンゾウやヘラジカなどの大型動物が絶滅した
- b. 西日本では照葉樹林が広がった
- c. 東日本では針葉樹林が広がった
- d. ほぼ現在の形に近い日本列島が成立した

2. 縄文時代のこれに関する記述として正しくないのはどれか。
- a. 落とし穴を利用した罟猟が行われた
 - b. 石器の原材料の調達などのために遠方の集団との交易が行われた
 - c. 先端に石錘をつけた弓矢が用いられた
 - d. 猟犬が使用された
3. 縄文時代のこれに関する記述として正しいのはどれか。
- a. 石棒は女性をかたどったものと考えられている
 - b. 代表的な共同墓地は墳丘墓である
 - c. 抜歯の風習が見られるが、これは通過儀礼のひとつと考えられている
 - d. 祭りの際には鳥形の木製品をかける風習が広まっていたと考えられている
4. この時期に起こった出来事はどれか。
- a. 安和の変
 - b. 葉子の変
 - c. 壬申の乱
 - d. 長屋王の変
5. この人物に関する記述として正しくないのはどれか。
- a. 元明天皇の譲位により724年に即位した
 - b. 皇后の光明子は藤原不比等の娘である
 - c. 749年に孝謙天皇に譲位した
 - d. 文武天皇の子である
6. これに関する記述として正しいのはどれか。
- a. この事件に関わったとして橘奈良麻呂が捕らえられ獄死した
 - b. この事件に関わったとして伴善男が伊豆に配流された
 - c. 藤原種継は桓武天皇の腹心だった
 - d. 藤原種継は難波京造営の中心人物だった
7. これに関する記述として正しいのはどれか。
- a. 平清盛は1180年に福原京に都を移したが、約半年で京都に戻した
 - b. 高倉天皇の子である以仁王は、1180年に平氏打倒の令旨を出した
 - c. 平氏は1183年、平清盛の孫である土御門天皇を奉じて都落ちした
 - d. 平氏は1185年、讃岐屋島の合戦で滅亡した
8. この人物に関する記述として正しいのはどれか。
- a. 関東管領だった足利持氏を滅ぼした
 - b. 将軍在位中に勘合貿易が再開された
 - c. 将軍在位中にコシャミンを指導者とする蜂起が発生した
 - d. 有力守護の1人である上杉禅秀に殺害された

9. この人物が老中の時代に行った政策として正しいのはどれか。
- a. 印旛沼・手賀沼の大規模な干拓工事を始めた
 - b. 株仲間を解散させた
 - c. 正徳小判に代表される定量の計数銀貨を鑄造させた
 - d. 間宮林蔵を蝦夷地に派遣した
10. この人物に関する記述として正しくないのはどれか。
- a. 自伝『宇下人言』を著した
 - b. 徳川吉宗の孫である
 - c. 老中在任期間は6年余りだった
 - d. 老中在任中に紫衣事件が発生した
11. これに関する記述として正しいのはどれか。
- a. 岡山藩主に仕えた熊沢蕃山は『大学或問』を著した
 - b. 寛政異学の禁において、昌平坂学問所で講義することが認められた
 - c. 唐の王陽明が創始した儒学の一派である
 - d. 日本におけるこの学の祖とされるのは太宰春台である
12. これに関する出来事について、もっとも古いものから年代順に並んでいる組み合わせはどれか。
- a. 異国船打払令（無二念打払令）発布→ゴローニン事件発生→フェートン号事件発生→蛮社の獄発生
 - b. ゴローニン事件発生→異国船打払令（無二念打払令）発布→蛮社の獄発生→フェートン号事件発生
 - c. 蛮社の獄発生→フェートン号事件発生→異国船打払令（無二念打払令）発布→ゴローニン事件発生
 - d. フェートン号事件発生→ゴローニン事件発生→異国船打払令（無二念打払令）発布→蛮社の獄発生

Ⅱ. 次の文1～5を読み、下記の設問A・Bに答えよ。解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

1. 明治政府は、わが国を近代国家として整えていくために、様々な制度を早急に整備する必要に迫られた。とりわけ憲法の制定は不可避の課題であった。政府の側からは、立法諮問機関である（イ）による「日本国憲按」や国会開設をめぐる参議からの意見書が提出された。しかし、政府の憲法案は、交詢社案などのような、いわゆる（ロ）と総称された民間草案など各方面から発表された憲法草案と比べると、その立ちおくれは明らかであった。このことから、政府としても民間の憲法草案に対抗する理論的根拠を手に入れることの必要性を自覚し、1882年に、（ハ）をヨーロッパに派遣した。彼は、当時の高名なウィーン大学教授などからドイツ流の憲法理論を学び、その帰国後に、本格的な憲法制定の準備をはじめた。政府は、憲法草案の作成と並行して宮中改革を行い、1885年には、従来の太政官制を廃止して（ニ）制度を創設し、その後には、地方自治制度の整備など、様々な国内問題への対応も行った。
2. 明治憲法が施行された後の1891年5月に、いわゆる大津事件が発生し、さらに10月には、濃尾大震災という未曾有の試練が政府をおそった。大津事件に対して、政府は対外関係への配慮から、様々な事案処理策を検討した。一方で濃尾大震災は、7千余名の犠牲者を出し、政府にとっても緊急の対応が迫られた。このため政府は、憲法に規定のない国庫余剰金からの予算外支出を行ったが、これに対して衆議院では、その支出を違憲であるとして、政府は激しい攻撃を受けた。
3. 1920年代から1930年代にかけて、大衆文化が花開いたさなかに、関東大震災が発生した。震災の翌日に発足した第2次山本権兵衛内閣は、直ちに様々な震災対策のための対応を講じなければならなかった。しかし、同年12月の議会開院式の際に生じた（ホ）事件により、第2次山本内閣は、その責任をとって総辞職した。その後には、閣僚の大半を（ヘ）から登用した内閣が組閣された。ところが、憲政会、立憲政友会、革新倶楽部のいわゆる護憲三派が提携して第二次護憲運動を起し、護憲三派内閣が成立する。この第1次加藤高明内閣から始まった、衆議院の最大多数党の総裁が首相となる体制は、（ト）事件で犬養毅内閣が倒れるまで続いた。
4. 1937年の盧溝橋事件に端を発した日中戦争は、1941年12月以降には太平洋戦争に拡大していった。日本軍は、太平洋戦争開戦当初、中部太平洋から東南アジアの広大な地

域を占領した。これを受けて、東条英機内閣は、1942年4月に戦争（チ）体制の確立を目指して総選挙を実施した。その選挙では、選挙期間中に、厳しい政府批判の取り締まりが行われた結果、政府の援助を受けた推薦候補者が多数当選し、選挙後には挙国一致的政治結社として（チ）政治会が結成された。これ以降の帝国議会は政府の提案を支持する機関となり、議会の権能が大幅に低下するなど、明治憲法体制を大きく変質させることになった。¹⁰⁾

1944年7月、サイパン島の陥落を機に東条英機内閣は総辞職した。1945年2月には、米英ソの首脳によって（リ）が開かれ、ドイツ降伏後のソ連の対日参戦が決められた。同年7月には、米英中3か国の共同で（ヌ）を発表した。同年8月、日本政府は、ようやくその受諾を決め、日本軍は無条件降伏した。¹¹⁾

5. 第二次世界大戦後、（チ）選挙において非推薦で当選していた旧立憲政友会系の議員を中心に日本自由党が結成された。また、旧立憲民政党系の議員を中心に日本進歩党も結成された。1945年12月には、衆議院議員選挙法が大幅に改正され、翌1946年4月に戦後初の総選挙が行われた。その選挙では、日本自由党が第一党になり¹²⁾、吉田茂が内閣を組織した。吉田は、アメリカとの関係を重視し、当初は民主化・非軍事化の政策を進めたが、冷戦の本格化により、のちには「（ル）」¹³⁾とよばれる方向に政策を転換した。1955年には、社会党の左右両派の統一に刺激されて、日本民主党と自由党とが合同して自由民主党が結党され、保守合同が実現した。ここに、保革対立のもとでの保守一党優位の政治体制である55年体制が成立した。その後、この55年体制は40年近く続く¹⁴⁾が、1993年7月の総選挙で自民党が過半数を割り、非自民8党派の細川護熙連立内閣が成立したことで、終止符が打たれた。

- A. 文中の空所(イ)～(ル)それぞれにあてはまる適当な語句をしるせ。
- B. 文中の下線部1)～14)にそれぞれ対応する次の問1～14に答えよ。
- この憲法案の特色として正しいのはどれか。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
 - 国帝(天皇)のもとに民撰議院と元老院の二院制をとり、国民の権利と立法権を重視した
 - 国民主権を前提に、連邦制を取り入れ、一院制や抵抗権、革命権なども規定した
 - 主権在君として、天皇の権限をきわめて強くした
 - 二院制を採用し、議院内閣制、国务大臣の連帯責任制を規定した
 - この人物は誰か。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
 - シュタイン
 - フルベッキ
 - ポアソナード
 - ロエスレル
 - これに関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
 - 市町村会の議員は、内務大臣によって任命された
 - 市長・町村長を住民が公選する制度が導入された
 - 中央集権的ではあるが一定の地方自治を認めた市制・町村制、府県制・郡制が公布された
 - 府県知事は、帝国議会の議員のなかから指名された
 - これに関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
 - 外相が引責辞任し、条約改正交渉は一時中止された
 - 政府は、担当裁判官を解任し、司法権の独立に介入した
 - 大審院長児島惟謙は、犯人に日本の皇室に対する刑罰の適用を主張した
 - 大審院に外国人判事が任用されることになった

5. この時期の議会に関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- 政府と衆議院の対外硬派連合は、条約改正問題などもあり、日清戦争直前まで対立を繰り返した
 - 第一議会で、第 1 次山県有朋内閣は、地租軽減や地価修正を「利益線」の確保であると説明した
 - 第一議会では、衆議院の 3 分の 2 の多数を立憲政友会と立憲民政党などの民党が占めた
 - 第 1 次松方正義内閣は、議会の反対を押し切って詔勅により海軍軍備の拡張を行った
6. この時期の国民生活に関して正しくないのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- 浅草オペラや宝塚少女歌劇が大衆に親しまれた
 - 全国中等学校優勝野球大会の人气が高まり、いまの阪神甲子園球場が建設された
 - 同潤会が東京などに木造住宅のほか鉄筋コンクリート造のアパートを建設した
 - 都市の交通機関として、東京、横浜、名古屋、京都の各地に地下鉄が開通した
7. これに含まれないのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- 戒厳令の発布
 - 金本位制への復帰
 - 支払猶予令の発布
 - 日本銀行による特別融資
8. このときの内閣が行った政策でないのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- 治安維持法の制定
 - 治安警察法の制定
 - 日ソ基本条約の調印
 - 普通選挙法の制定
9. この慣行を何と呼ぶか。その名をしるせ。
10. これに関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- 各国务大臣は、帝国議会に対して責任を負うものとされた
 - 帝国憲法は、国民の総意に基づく欽定憲法である
 - 日本国民（臣民）には、法律の範囲内で信教の自由、言論・出版・集会・結社の自由が認められた
 - 陸海軍の統帥権は、内閣から独立して帝国議会の権限とされた

11. このときの内閣はどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 近衛文麿内閣
 - b. 幣原喜重郎内閣
 - c. 鈴木貫太郎内閣
 - d. 米内光政内閣
12. これに関する記述として正しくないのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 公職追放指令により、1942年の選挙で当選した推薦議員は失格となり、立候補できなかった
 - b. 衆議院議員選挙法の改正により、満20歳以上の男子、満25歳以上の女子に選挙権が与えられた
 - c. 衆議院議員選挙法の改正により、有権者の数が約3倍に拡大した
 - d. 女性参政権が認められ、39名の女性議員が誕生した
13. これに関する記述として正しくないのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 15財閥の資産の凍結・解体が命じられた
 - b. 第2次農地改革によって、不在地主には農地所有が温存された
 - c. 日本共産党がはじめて合法政党として活動を開始した
 - d. 労働者の権利が拡大し、1946年にはメーデーが復活した
14. この時期の国民生活に関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 『キング』が創刊され、週刊誌ブームに火が付いた
 - b. 高度経済成長のなかでカー・クーラー・コンピューターが国民生活にとっての「3C」と称された
 - c. 第4次中東戦争による狂乱物価のなかで、消費者が洗剤やトイレットペーパーを買いだめするという騒ぎが起こった
 - d. 三重県四日市市では大気汚染を原因とするイタイイタイ病が発生した